通信ともに
第91号
2022年11月11日発行
認定NPO法人ともに
住所　〒044-0053
北海道虻田郡倶知安町北３条西２丁目１－１
でんわ　（0136）55−5828
ＦＡＸ　（0136）55−5829
Ｅメール　info@npo-tomoni.com
ホームページ　http://www.npo-tomoni.com　　ブログ　http://blog.canpan.info/npotomoni/

今月の一枚

積雪始まる羊蹄山とすすき
～秋と冬の合間に

10月28日撮影

共同募金助成の除雪機到着！

赤い羽根共同募金

11月2日、赤い羽根共同募金さまからの助成金で購入した除雪機が到着しました。

昨年12月の助成申請時に予約注文していたため、今では品薄で買えない除雪機だそうですが無事納品され安堵しました。

これで落雪圧縮された除雪作業も効率よくでき、利用者の工賃アップに大いに役立ちます。大事に活用させていただきます。

共同募金さま、本当にありがとうございました。

当法人も赤い羽根共同募金活動に微力ながら協力しております。次のページもご覧ください。

今月の一句詠む読む

俳句・川柳の投稿はカフェの投稿箱、
もしくはEメール　info@npo-tomoni.com　へ。

眠れない
時間も増える
夜長かな
まいすりぃ

君に逢え
私の心
火がついた
K・Y

詠み人解説
気持ちが落ち込んでた時に「君」と呼べる人に出会い、私の心が再び燃え始める。

一滴も
寄せて集めりゃ
のどうるおう
さかさかまぼこ

詠み人解説
五木寛之氏の名著「大河の一滴」。無数の一滴が重なって大河となる。すばらしい題名です。

紅葉を
楽しみながら
山ぶどう
緑の中に
こくわ見つけて
山菜とりのおばさん

詠み人解説
きのこが不作で山ぶどう採りに切り替えた。紅い葉の山ぶどうを楽しんでいると、ふいにこくわ（別名サルナシ）見つけ懐かしむ。

万歩計
きのこの数と
反比例
山菜とりのおばさん

詠み人解説
今年は昨年より落葉きのこの採取数は少なく、林の中を隅々と探し歩きました。

精神科医　土田正一郎の

その75　薬効

薬の効果には相反する二つの方向があるような気がしている。「症状をよくする効果」と「症状を悪くしない効果」かな。前者は痛みが無くなったりしたときなどで分かりやすいから薬を飲んでみたくもなる。後者は幻聴のトーンを下げたりするときなどで元々の症状は消えないから、分かりにくくて薬を止めたくもなる。「縁の下」はあまり見ないので仕方ない。だから時々一緒に確認することが必要になる、その薬が頑張っている姿を。

各事業報告～10月末日現在

障がい者就労支援事業所 ワークショップようてい　契約／移行1人、B型22人

グループホーム よろこび　利用者数　20人
体験1人　空室１部屋

K.S.C. Juntos　当事者選手　8人
サポートスタッフ　8人

◆法人会員　正会員19人
賛助会員　団体3団体　個人39人
◆今年度寄付金　のべ10人　219,000円
◆寄付物品　牛乳パック　おこめ

編集後記

蝶の羽ばたきが嵐を呼ぶように、ささいなことが歴史を変えるきっかけになる…「バタフライエフェクト」。日本では「風が吹けば桶屋が儲かる」が近い言葉と思います。この通信ともにはもうすぐ100号になります。誰もが住みやすい社会を目指し今後も情報発信しますと書くと、バタフライエフェクトすぎでしょうか。（かわさき）

花咲く春へ～ともに花壇

10月21日、来年春に向けた球根を植えました。職員が種類やレイアウトを考え、利用者と一緒に丁寧に植えこみました。

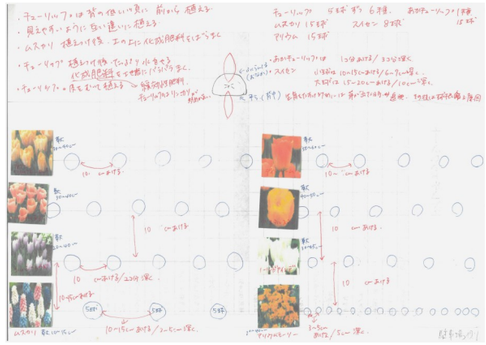
チューリップは八重咲きの「フォクシーフォックストロット」など珍しい種類を用意しました。ほかスイセンやクロッカスも植えています。これから長い冬がやってきますが、来年の春に色とりどりで咲く姿を楽しみに私たちも元気で待ちましょうね。

寒さに負けず花を咲かせるマリーゴールド（10月21日撮影）

今回購入したチューリップの球根　左から
- ライラックワンダー（あかちゃんちゅうりっぷ）
- クリスタルスター（フリンジ咲き）
- フォクシーフォックストロット

写真はサカタのタネHPより

寒さに耐えられるよう、深くまで穴をあけて植えました。



職員手書きのレイアウト

共同募金　今年も街頭で呼びかけ

今年も10月1日から赤い羽根共同募金活動が始まりました。全国で募金活動がおこなわれています。

コミュニティカフェわっくわくでも募金箱を12月末まで設置しています。

また10月3日にはセブンイレブン倶知安基町店前で街頭募金活動をおこないました。好天でしたがやや風が強い中、元気な声で呼びかけをしました。当法人の除雪機購入でもお世話になった共同募金に、皆さまからのご協力をよろしくお願いいたします。

倶知安町社会福祉協議会さま撮影

ご投稿紹介！　　箸が進むにんじん料理

静岡県浜松市のS.Kさんから、ワークショップようてい産のにんじんでキャロットラペをつくり、とてもおいしかったと情報をいただきました。ご主人は生のままでオーロラソースをかけ「うまい」と箸を運んでいたそうです。写真のS.K.さんの娘さんもにっこり。

★S.K.さん、ご投稿ありがとうございました～！

キャロットラペはフランス発祥のサラダです。加熱がいらないのでカンタンお手軽。

★ワークショップようていのにんじんはおかげさまで完売しました★

①にんじんは千切りに。

②ボウルににんじんを入れ、砂糖、オリーブオイル、酢を加えてよく混ぜる。

③皿に盛り付ける。お好みで黒コショウやパセリを。

④できあがり！

みなさまのご投稿を募集します！

通信ともにでは、ご購入いただいた商品のご感想などを掲載させていただくことを企画しています。みなさまのご感想、ご購入いただいた野菜を使った料理の写真やレシピを募集いたします。投稿時は都道府県名とニックネームをお添えください。

ご投稿はメールにて　　info@npo-tomoni.com

農場の風景「ニオ積み」

豆の収穫まっただ中の10月、ワークショップ農場には写真のような豆の枝の束がありました。

「ニオ積み」と呼ばれ、豆を乾燥するための昔ながらの技法です。コンテナなど通気性のあるものの上に刈り取った枝を山なりに積んでいきます。頂上に雨よけのビニールシートをかぶせて（別名「豆ぽっち」）ひもで固定します。

約2週間乾燥 ⇒ 手作業で脱穀 ⇒ 選別作業 ⇒ 商品に

大豆、黒千石、茶豆の販売は来年を予定しています。どうぞご期待ください。